

Windomの解答速報 東京慈恵会医科大学 英語

【解答と予想配点】

合計 100 点

I. [10 点(各 2 点×5)]

- (1) takes
- (2) green
- (3) stake
- (4) now
- (5) volume

II. [12 点(各 2 点×6)]

- (1) (C) (2) (A) (3) (D) (4) (B) (5) (B) (6) (A)

III. [8 点(各 2 点×4)]

- (1) (C) (2) (D) (3) (B) (4) (A)

IV. [15 点(各 3 点×5)]

- (1) (B) (2) (C) (3) (A) (4) (A) (5) (A)

V. [40 点]

問1 (1) 4 (2) 1 (4) 1 (5) 3 [8 点(各 2 点×4)]

問2 [A] 3 [B] 4 [C] 2 [D] 1 [8 点(各 2 点×4)]

問3 a business owner [3 点]

問4 big antlers [3 点]

問5 (Y) [3 点]

問6 3 [3 点]

問7 したがって、突然変異で小型の角を持ったシカは、その遺伝子を次の世代に伝えられないであろう。それはダーウィンの理論的枠組みにおいて大きな意味を持つ思いがけない結末なのである。

【基準】 12 点 [①③各 2 点 ②④⑤⑦⑧各 1 点 ⑥3 点]

- ① So NP1 wouldn't VP1, RC1: 「したがって、NP1 は VP1 するだろう、それは RC1 である」
- ② NP1 = copies of his genes: 「その(突然変異で小型の角を持った)シカの遺伝子」 copies は訳さなくても可。
- ③ VP1 = make it into NP2: 「NP2 に伝えられる」「NP2 に受け継がれる」などでも可。
- ④ NP2 = the next generation: 「次の世代」
- ⑤ RC1 = which is NP3: 「そのことは NP3 である」which の先行詞は主節の内容。
- ⑥ NP3 = the only payoff RC2: 「RC2 する唯一の結末」著者はダーウィンの進化論に対して否定的な観点に立っているため、「(ダーウィンにとって)思いがけない結末」などと意識してもよい。なお、ここでの payoff は「結末」という意味。
- ⑦ RC2 = that matters in NP4: 「NP4 で問題である」matters は「大きな意味を持つ」などと意識してもよい。
- ⑧ NP4 = the Darwinian framework: 「ダーウィンの理論的枠組み」
- ⑨ 誤字、脱字、語句の訳出漏れ、判読不能の語は 1 点ずつ減点する。ただし、同一箇所は繰り返し減点しない。

NP [noun phrase]	名詞句
VP [verb phrase]	動詞句
RC [relative clause]	関係詞節

VI. [15 点]

The reason was that I couldn't stand the world, where people will live their daily lives, human beings will enjoy their prosperity and the universe will continue to exist even after I am gone.

〔別解〕 This is because I couldn't put up with people living their daily lives, mankind becoming prosperous and the universe endlessly existing even after my death.

〔各論的講評〕

- I. 例年通り、普段の英語教材では見られない表現を問う問題も含まれている。英検 1 級の単語・熟語の問題集に取り組むのも得策であろう。本年の問題であれば(B)であるが、「ゴーサイン」すなわち「青信号」と連想し、「青信号」は英語では a green light ということを知っていれば正解にたどり着ける。柔軟な発想と英語の知識を試そうとする「慈恵英語」の典型的問題。
- II. I と同様に、普段の英語教材では見られない表現を問う問題も含まれている。(4)は正解となる(B) through customs に対して(A) better habit, (5)は正解となる(B) fur stole を「毛皮のストール(婦人用の肩掛け)」に対して他の選択肢で steal の派生語が使われている。的確な判断力・推理力が試される「慈恵英語」の典型的問題。
- III. とりとめのなさそうな選択肢が並んでいるが、(2) have one's head in the clouds 「空想にふける」、(3) turn over a new leaf 「心を入れ替える・素行を改める」などは覚えておきたい熟語表現。
- IV. 一見紛らわしい選択肢のオンパレードに見えるが、主語と動詞の呼応、品詞の判別など文法・語法の基本が試されている。

〔総評〕

I, II, IV の難易度は高いが、それぞれ 3 問は正解したい。III の難易度は標準的であり、全問正解が求められる。V についてだが、問 1 はやや難しく、2 問正解すればよいだろう。しかし、問 2~6 は標準的なので、全問正解したい。問 7 は第 3 段落の内容を踏まえて和訳をするのが難しい。特に、生存に有利な条件が必ずしも繁殖に有利とは限らないという点で、ダーウィンの進化論が否定されていることを読み取らなくてはならない。VII は日頃から英作文の訓練を積んでおくことが必要とされるレベルである。

以上を総じて、全体として難易度はかなり高く、合格ラインは 6 割であろう。